

<記入例>

様式第2号（第9条関係）

令和 年 月 日

公益財団法人岩手県福祉基金 理事長 様

住所

名称

代表者名

印

助成金交付申請書

下記のとおり、令和4年度助成金の交付を受けたく申請します。

記

1 助成事業の名称

〇〇〇事業

助成金の内定通知に記載されている事業名を記入してください。

2 助成申請額

金 △△△ 千円

助成金の内定通知に記載されている金額を記入してください。

3 事業計画書（付表1のとおり）

4 申請額調書（付表2のとおり）

5 連絡担当者

氏名	事務的な連絡を行う担当者の氏名を記入してください。	
連絡先	団体事務所	電話：
	・ 担当者自宅	FAX： メール：
書類 送付先	団体事務所	〒
	・ 担当者自宅	

日中、連絡可能なところを記入してください。

団体事務所または担当者自宅のどちらかに○をしてください

<記入例>

付表 1

事業計画書

既提出の助成金交付要望書に添付した事業計画書を参考にしてください

<p>目的</p>	<p>事業終了後の事業評価の根拠となるので、当該助成要望事業全体の必要性、達成目標等を具体的に記入してください。</p>
<p>内容</p>	<p>1 ○○研修会の実施 (1) 開催趣旨 (2) 開催内容 <1日目> 13:00～ 開会 13:10～15:00 講演：テーマ「○○○○について」 15:00～15:15 休憩… 講師予定 ○○関係者○名（予定：○○大学教授○○…）</p> <p>2 ○○セミナーの実施 (1) 開催趣旨 (2) 開催内容 等</p> <p>事業の内容を具体的に記入してください。 (例) ○研修・講習・大会などを行う場合 ・開催趣旨、内容(プログラム)、講師や助言者などの人数 ○調査研究を行う場合 ・実施趣旨、内容、調査対象、実施方法など ○広報・会報等発行(パンフレット等作成を含む)を行う場合 ・作成趣旨、内容、作成部数、配布先、配布方法等</p>
<p>対象者／対象人数</p>	<p>1 会員、福祉関係者、行政等○○名 2 会員、県民 ○○名</p> <p>事業対象となる者(会員、県民等)と対象予定人数を記入してください。</p>
<p>実施時期 実施回数</p>	<p>1 10月上旬 1回 2 1月下旬 1回</p> <p>事業の開催月、回数を記入。広報・会報発行の場合は、年○回(○月、○月)発行等と記入してください。</p>
<p>実施場所</p>	<p>1 盛岡市「○○会館」研修室 2 盛岡市「○○ホテル」</p> <p>事業の実施(予定)会場等を記入してください。</p>
<p>将来計画</p>	<p>助成を受けて行う事業が、今後、団体にどのような効果をもたらすか、事業で得た成果をどのように団体の活動に反映させていくか具体的に記入してください。</p>

<記入例>

付表 2

申請額調書

既提出の助成金交付要望書に添付した要望額調書を参考にしてください

1 申請額

事業費支出 予定額 (A)	寄付金その他の 収入額(B)	差引所要額 (C=A-B)	助成金所要額 (C:千円未満切捨)	備考
348,600 円	125,600 円	223,000 円	223 千円	

2 積算内訳

(1) 事業費支出予定額

様式第 2 号「助成金交付申請書」の「2 助成金交付申請額」の金額となります。

科目	金額 (円)	内 訳
諸謝金	50,000	講師 研修会 2人×@10,000円 セミナー 1人×30,000円
旅費	40,000	講師 研修会 2人×@15,000円 セミナー 1人×20,000円
会場料	110,000	研修会 10,000円 セミナー 100,000円
資料印刷代	127,600	研修会 50人×@440円 セミナー 120人×@880円
開催案内等郵送料	21,000	研修会 100か所×@84円 セミナー 150か所×@84円
合計	348,600	(A)

※助成対象経費のみ記入してください。
※付表 1「事業計画書」の記載内容（講師等人数、回数、作成部数など）との整合性に留意してください。

金額は一致します

(2) 上記事業費に充当する寄付金その他の収入額

科目	金額 (円)	内 訳
寄付金収入	5,000	
参加費収入	100,000	100人×@1,000円
自己資金	600	
他会計繰入金	20,000	一般会計より繰入
合計	125,600	(B)

金額は一致します